

奈良県は、20歳代の若年層の県外流出率が最も高い県です。県内に、良い進学先と就職先が必要な状況です。そのため、奈良県立大学第2学部を設置することにした。県内工場誘致に一生懸命に取り組んだりしてきました。第2学部は三宅町に設置する計画で進み始めましたし、工場誘致数は、全国8位のランクになり、工場誘致による就業者の増加は、見込みを含め5千人を超えるまでになりました。



奈良県知事

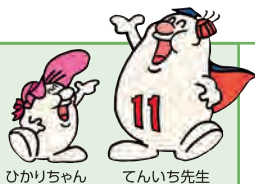
荒井正吾

また、若者の県内定着には、働きやすい、働きがいのある、処遇のよい職場が必要です。働きやすい職場には、良い人材が集まってきます。良い職場環境づくりは、奈良県の最重要課題のひとつです。それと、働く目標や人生の生きがいは人それぞれですので、良い職に会っていただく必要があります。離職した若者やシングルマザーにも、良い就職先が見つかるように、奈良県は最大限の支援体制を作っていきたいと考えています。奈良県内に良い人たちの循環が生まれるように願っています。

（この欄は上記の続きです）

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



まほろば「あいサポート運動」について

皆さん、まほろば「あいサポート運動」をご存じですか。これは、障害のある人もない人も暮らしやすい共生社会を県民とともに作る運動のことです。

県では、平成28年4月1日に「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」を施行し、障害に対する理解を深め、障害を理由とした差別をなくすための取り組みを行っています。

まほろば「あいサポート運動」もその取り組みの一つです。障害を理由とする差別をなくすには、まず障害を知ることが大切です。そのため、地域や職場での「あいサポーター研修」を行っています。この研修では、多様な障害の特性を知り、障害のある方の困って

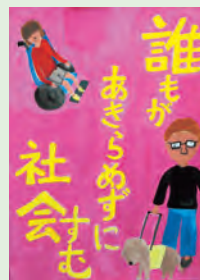
いることや必要な配慮などを理解し、障害のある方に対するちょっとした配慮や手助けなどを学びます。講師派遣については県が調整します。申込受付は県障害福祉課（☎0742-27-8514、FAX0742-22-1814）で行っていますので、お気軽にご相談ください。

障害の有無に関わらず、誰もが安心して幸せに暮らせる社会の実現を目指し、あなたも知ることから始めませんか。

今月のポスター



橿原市立真菅小学校 5年
もとむら 本村 さくらさん



川西町立川西小学校 6年
たにぐち あやか 谷口 絢香さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

「特殊詐欺NO!ミルク」
&防犯ブザー

をセットで10名にプレゼント!

締め切りは12月31日(消印有効)



ハガキにクイズの答えと、住所、名前、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

○に当てはまるアルファベットを教えてください。

Q 仕事を探している人のための総合就業相談窓口は?

A しごと○センター (ヒントは4ページ)

10月号の答えは「京奈和」でした。
応募総数488件。



www.pref.nara.jp/30222.htmや上記からも12/1以降応募できます。